

岩 間 陽 子 教 授

専門分野：国際政治、欧州安全保障

学 位：博士（法学、京都大学）

略 歴：1986年京都大学法学部卒、1988年同大学院修士課程修了、1994年同大学院博士後期課程、助手等を経て、1998 - 2000年在ドイツ日本国大使館専門調査員、2000年本学助教授、2007年本学准教授、2009年本学教授。

1. 業 績 (A)

(1) 雑誌論文 (単 著)

- * Yoko Iwama, "Reconciliation after Half a Century," *The Japan Journal*, February 2016, vol.12, No.11, pp.22-25.

2. 業 績 (B)

(1) 書評・解説等

- * 書評：国際関係論：ジョン・J・ミアシャイマー著，奥山真司訳『大国政治の悲劇』/Amitav Acharya "The End of American World Order", 『年報政治学』2015(1), pp.337-340 (2014年度書評).
- * 書評：「核戦争の深淵をのぞいた指導者たち」，ドン・マントン，デイヴィッド・ウェルチ『キューバ危機：ミラー・イメージングの罟』（中央公論新社，2015年），毎日新聞2015年5月10日
- * 書評：「忘れられた戦争を見つめなおす必要性」，奈良岡聰智『対華二十一カ条要求とは何だったのか』（名古屋大学出版会，2015年），毎日新聞2015年6月14日
- * 書評：「冷戦史観の呪縛から距離をおいて考える」，宮城大蔵編著『戦後日本のアジア外交』（ミネルヴァ書房，2015年），毎日新聞2015年8月9日
- * 書評：「残虐性によるデジタル世界の支配」，アブドルバーリ・アトワーン著『イスラーム国』（集英社インターナショナル，2015年），毎日新聞2015年9月27日
- * 書評：「新たなEUを提唱する英国の発想」，アンソニー・ギデンズ『揺れる大欧州：未来への変革の時』（岩波書店，2015年），毎日新聞2015年11月15日
- * 書評：「満州国に重ねた自由と独立の夢」，楊海英著『日本陸軍とモンゴル』（中公新書，2015年），毎日新聞2016年1月10日
- * 書評：「『覇権国』ドイツを問う」，田中素香『ユーロ危機とギリシャ反乱』（岩波新書，2015年），毎日新聞2016年3月6日

3. 助成金等による研究

- * 平成27年度科学研究費補助金（基盤研究B）「NATOにおける核共有・核協議制度の成立と運用」研究代表者
 - 【第7回公開研究会】報告者：吉田真吾（名古屋商科大学）「中国の核開発と日米同盟」；討論者：倉科一希（広島市立大学）；司会：岩間陽子，GRIPS，2015年6月27日

- 【第8回公開研究会】報告者：小窪千早（静岡県立大学）「ドゴールの外交防衛政策における核認識」；司会・討論：岩間陽子，GRIPS，2015年10月3日
- 【第9回公開研究会】報告者：武田悠（外務省外交史料館）「日本の経済大国化と原子力平和利用をめぐる対米関係」；司会・討論：岩間陽子，GRIPS，2015年11月14日
- 【第10回公開研究会】Dr. Oliver Bange (ZMSBw/Centre for Military History and Social Sciences of the German Armed Forces, Potsdam) “Nuclear Nonproliferation Revisited—The Deal behind West Germany’s Signature of the NPT in November 1969”；司会・討論：岩間陽子，GRIPS，2016年2月27日
- 【第11回公開研究会】報告者：斎藤剛（陸上自衛隊研究本部 主任研究開発官 一等陸佐）「インドの核」；司会・討論：岩間陽子，GRIPS，2016年3月19日

4. 教育

(1) 講義

- * International Relations in Europe (Spring 2015)
- * Advanced International Relations in Europe (Spring 2015)
- * International Relations (Fall 2015)
- * Advanced International Relations (Fall 2015)

(2) 演習

- * SISP Dissertation Seminar (Spring 2015)

(3) 論文指導

- * One-year Master’s Program of Public Policy (MP1)：修士課程2名（主指導、学位取得）
- * Young Leaders Program (YLP)：修士課程3名（主指導、うち1名学位取得）
- * 政策プロフェッショナルプログラム：博士課程1名（副指導）
- * 安全保障・国際問題プログラム：博士課程7名（主指導2名・副指導5名）

(4) 研修事業

- * ベトナム共産党幹部職員研修

5. 管理・運営への関与

(1) 委員会

- * Young Leaders Program (YLP) Committee
- * 安全保障・国際問題プログラム・コミティー
- * Maritime Safety and Security Policy Program Committee
- * One-year Master’s Program of Public Policy (MP1) Committee
- * Two-year Master’s Program of Public Policy (MP2) Committee
- * 図書館運営委員会

(2) その他

- * GRIPSーマンスフィールド財団合同セミナー（3/7）
- * 国際安全保障フォーラム・イン東京 2015（6/25）

6. 社会的貢献（A）

(1) 国および地方公共団体における審議会等の活動

- * 法務省法制審議会委員
 - * 防衛省新防衛政策懇談会委員：防衛庁において日本の防衛政策に関する説明を受け、それに対する意見を述べた。
 - * 防衛省防衛施設中央審議会委員
- (2) 財団法人等における活動
- * 公益財団法人防衛大学校学術・教育振興会 評議員選定委員会外部委員
 - * 財団法人日本国際問題研究所会員
 - * 財団法人平和・安全保障研究所会員・研究委員
- (3) 学会等における活動
- * 国際安全保障学会監事
 - * 日本国際政治学会会員
 - * 日本政治学会会員
 - * 日本 EU 学会会員

7. 社会的貢献 (B)

- (1) ジャーナリズムを通じた発言
- ① 活字メディア
- * Yoko Iwama, “Anomaly of Japan’s Constitutional Debate about Security Policy,” *Discuss Japan*, Editor’s blog Jul 13, 2015.
 - * Yoko Iwama, “Social History of Japanese Girls in Early Showa Period: Reflections on Sone Fumiko’s 1992 manga *Oyanarumono dangai* (Cliffs that are parents),” *Discuss Japan*, Editor’s Blog, August 20, 2015.
 - * 「もろさ抱える「夢の国」—統一から四半世紀 ドイツの存在感」読売新聞 2015 年 10 月 5 日朝刊
- (2) 講演会, 座談会, 会議出席
- * 講演：「日本の安全保障と安倍政権の『平和安全法制』」、地方行財政調査会、ルポール麹町、2015 年 5 月 27 日
 - * 発表：セッション 1：ウクライナ危機と欧州の安全保障「ウクライナ危機とヨーロッパ冷戦の再来」、GRIPS/防衛研究所共催「国際安全保障フォーラム・イン・東京 2015」、GRIPS、2015 年 6 月 25 日
 - * 講演：「日本の安全保障と安倍政権の『平和安全法制』」、内外情勢調査会、佐賀県、佐嘉神社記念館、2015 年 7 月 27 日
 - * ディスカッション・モデレーター：German-Japanese Security Policy Forum, “Germany’s Contribution to Missions Abroad—“Lessons Learnt” for Japan?” Konrad-Adenauer-Stiftung 日本事務所、2015 年 9 月 30 日
 - * 会議出席：A Japan-US-European Strategic Dialogue, organized by the German Marshall Fund of the United States and the Tokyo Foundation. Supported by Delegation of the European Union to Japan, Trilateral Forum Tokyo, 2015 年 10 月 16 - 17 日
 - * Speaker : Session: “What’s New about Nukes?” Halifax International Security Forum, Canada, 2015 年 11 月 20 - 22 日
 - * シンポジウム参加・発表：第 2 セッション South East Asia: “China Factor in Japan’s Southeast

Asia Strategy”、第 13 回日加平和安全保障シンポジウム、カナダ、2015 年 11 月 24 - 25 日

- * 講演：“Foreign and Security Policy of Abe Government”、ボッシュ財団主催ドイツ人ジャーナリスト日本招聘プログラム、経団連経済広報センター、2015 年 12 月 1 日
- * 講演：「俯瞰する国際情勢」、「西村やすとし飛躍の集い」、東京、2015 年 12 月 7 日
- * モデレーター：GRIPS - マンスフィールド財団合同セミナー、GRIPS、2016 年 3 月 7 日
- * パネリスト：Panel discussion on “Europe-Japan relations: Shaping the Future,” European Council on Foreign Relations (ECFR) in cooperation with the EU Delegation to Japan and the Friedrich-Ebert-Stiftung (FES), 2016 年 3 月 26 日